

みのが丘

《校 是》 <誇り> <希望> <理想>

《学校教育目標》 自ら学び，心豊でたくましく生きる生徒の育成

公式ホームページURL <http://www.shiogama1-jh.shiogama.ed.jp>

2学期が始まりました

12日間の夏休みを終え，生徒たちがまた学校に戻ってきました。8月20日に始業式を行い，現在は通常の授業や部活動が再開されています。

今回は，放送で行われた始業式の中で，代表生徒が発表した2学期の抱負をご紹介します。それぞれの生徒の新しい目標や意気込みを感じていただければ幸いです。



2学期始業式中の放送室

(校長式辞，後ろは抱負を発表する生徒)

2学期の抱負

1学年代表 1年2組 瀬戸 愛華 さん

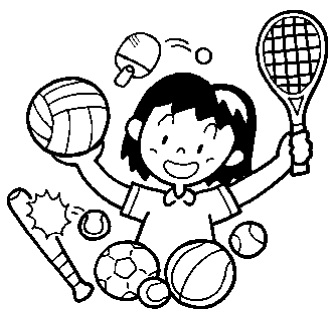
6月にスタートした学校生活は，「新しい」ことに慣れるので精一杯でした。およそ，3ヶ月に及ぶ臨時休業期間中の家での生活に慣れてしまい，「新しい生活様式」「新しい中学校生活」「新しい学級」「新しい人間関係」など，多くの「新しい」ことばかりで戸惑いました。そして，やるべきことを後回しにし，言われたことを，ただやるだけになってしまったことが反省点です。これからは，しっかりと目標を立てて自分の成長に繋げていきたいと思えます。



まずは，学習面です。授業を集中して受けるだけでなく，挙手の回数を増やしたり，ノートを綺麗にまとめたり，授業に積極的に参加することを心掛け，次の定期考査に向けて頑張りたいです。

次に，部活動です。7月の中総体での先輩たちが本気で取り組む姿に感動し，私も先輩のような，誰かの憧れの存在になりたいと思えました。これからの部活動では，毎日の練習に一生懸命打ち込み，基本のサーブとレシーブをしっかりできるようにして，試合で活躍したいです。

生活面では，夏休み中に緩んでしまった生活を見直し，早寝・早起き・朝ご飯を心掛けて体調管理に気を付けたいです。また，忘れ物のないようにきちんとメモをしたいと思えます。



1学期の学級委員として，模範となる生活をし，積極的に周囲への声掛けをしていきます。よりよい学級になるために，みんなと協力して，行事など楽しむ時は目一杯楽しみ，やるべき時は学級が一丸となって，一生懸命取り組めるメリハリのある学級にしたいです。

以上のことを，これからの目標とし，達成できるように頑張ります。

2 学年代表 2 年 3 組 安藤 美來音 さん

短い夏休みが終わり、2 学期がスタートしました。2 年生の 1 学期を振り返ると、よかったところは移動教室の際にテキパキと行動していたところです。2 学期もさらによいところを増やすために、力を入れていきたいことが 4 つあります。

1 つ目は、学級の自主勉強の提出率を上げることです。また、各種テストや来年度の受験に向けて、一人一人の意識を高めていきたいです。2 つ目は、休み時間の過ごし方にけじめを付けることです。そして学級全員が授業に集中できる雰囲気をつくっていきたいです。3 つ目は、体育祭でよい思い出をつくるために、学年・学級のみんなで協力しながら、練習に取り組むことです。4 つ目は、部活動において、一人一人が 2 年生としての自覚を持ち、1 年生を引っ張ることができるようになることです。1 年生と共に成長し、新人大会での上位入賞を目指せるように頑張っていきたいです。



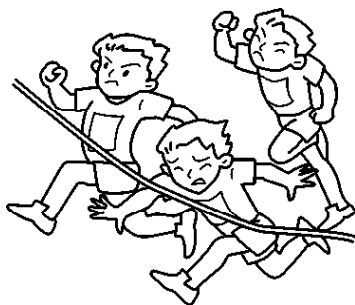
2 学期は中堅学年として、1 年生の手本となり、3 年生を支える存在になれるよう、2 年生全員で意識していきたいです。私たち学級委員も積極的に呼び掛けを行っていききたいと思います。2 学年 1 2 6 名全員で、よい 2 学期になるよう頑張らしましょう。

3 学年代表 3 年 3 組 吉田 結姫 さん

私たち 3 年生は、進級して最高学年となり、中学校で過ごす最後の 1 年を迎えました。1 学期は臨時休業のために短い期間となりましたが、7 月に行われた中総体や 8 月の演奏会に向けて、部活動の練習に励みました。結果、多くの優勝カップや賞状を持ち帰ることができただけでなく、私たち一人一人がそれぞれの力を出し切り、2 年間の練習の集大成を見せることができました。2 学期は、修学旅行や体育祭などの行事があります。体育祭では最高学年としての自覚をもち、後輩たちを引っ張りながら、各クラスが団結して最高の思い出を作りたいと思います。

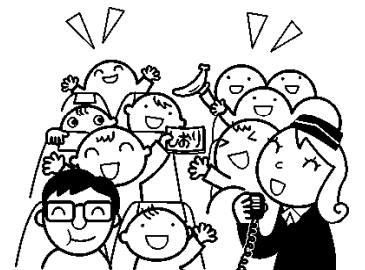


3 年生になり、自分は将来どんなことを勉強したいのか、どの高校に進んだらよいのか、進路について具体的に考える時間をもつなど、受験生としての意識を高め、テスト前には、休み時間にワークを解いたり、友達と問題を出し合ったりする人が増えてきました。しかし、一方で新しい生活に慣れることに精一杯で、授業中に集中力が続かないなど、学年全体では、受験生としての自覚をもって学習に取り組むことができなかつたことが課題です。2 学期は、受験勉強の質や量により、差が付きやすい時期だと思えます。学級、そして学年全体で、今以上に毎日の授業を大切に、勉強への取組を見つめ直して、全員で学力の向上に励んでいきたいと思えます。



学校生活では、2 学期には時間に余裕をもって行動したいと思えます。3 年生は時間ぎりぎりに登校する人が多かつたり、提出物の期限が遅れてしまつたりすることがありました。時間に余裕をもつことにより、落ち着いて学習ができ、慌てずに生活を送ることができます。学級委員が中心となり、声掛けを行うなど、自分たちで気付くことができるように改善していきたいです。

私たちの目標は、来年の春、全員が希望する進路に進むことです。受験は個人戦ではなく団体戦です。みんなで協力し合い、励まし合い、さらなる高みを目指して進んでいきたいと思えます。



生徒会代表 3年1組 伊藤 乃慧 さん

1学期も生徒総会や被災地への寄付など、生徒会活動へのご協力ありがとうございました。みなさんのおかげで、九州豪雨で被災した地域へのタオルを募った際は、300枚以上のタオルが集まり、一中として大きく貢献できたことを嬉しく思います。

来月には、新生徒会役員を決める選挙があります。来週からは選挙活動が始まる予定です。立候補者一人一人の演説をよく聞き、一中の生徒会の代表を選んでほしいと思います。

「輪—るど」をスローガンに掲げた生徒会活動も、2学期で代替わりすることになります。引き続き、生徒一人ひとりを大切にする生徒会活動を行っていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。



吹奏楽部 演奏会

8月8日(土)に、体育館にて本校吹奏楽部による演奏会が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、例年実施されている全日本吹奏楽コンクール地区予選を始め、市民祭りや市内吹奏楽部の合同コンサート、そして本校の学習発表会も中止になっていることから、引退する3年生にとって最後の演奏の機会となりました。



吹奏楽部演奏会の様子



保護者会から3年生に花束贈呈

会場は3密にならないように楽器の配置や観客席の場所を工夫し、吹奏楽部の生徒たちは一生懸命に演奏しました。

演奏会が終了後、保護者会から引退する3年生と顧問に花束の贈呈や、市長賞の贈呈がありました。



9月の主な行事予定

- | | |
|------------------------------|--------------------------------------|
| 2日(水) 7時間授業日 | 19日(土) 市新人大会, 実カテスト(3年) |
| 7日(月) 生徒会役員選挙
(立会演説会, 投票) | 21日(月) 敬老の日 |
| 8日(火) 修学旅行 結団式 | 22日(火) 秋分の日 |
| 9日(水)~10日(木) 修学旅行 | 23日(水) 振替休業日 [9月19日(土)分] |
| 9日(水) SC来校日 | 24日(木) お弁当の日, 新人大会予備日 |
| 15日(火) SC来校日 | 25日(金)~10月2日(木)
部活動中止期間(第2回定期考査前) |
| 16日(水) SC来校日 | 30日(水) SC来校日 |

※8月27日(木)現在の予定です。変更時は配信メールやおたよりで随時、お知らせします。

※本日から市新人大会(9月19日)までの間、部活動の終了が30分間遅くなり、完全下校時刻が午後5時30分に変更になります。各ご家庭で、お子様と学校から帰宅する時刻をご確認ください。

第2学期始業式 校長式辞

校長 遠山 勝治

12日間の夏休みが終わり、今日から第2学期が始まります。今年の夏休みは例年に比べて短く、そして、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、生徒の皆さんそれぞれがこれまでとは違った形の夏休みを過ごしたと思います。

この夏休みの間、各種大会やコンクールもあまり開催されませんでした。本校の代表として活躍した一中生の姿をいくつかここで紹介します。

まず、**野球部**ですが、東北新人野球大会の地区大会決勝で、見事、七ヶ浜中学校を8対7で破り、優勝を果たしています。2年生と1年生が協力し合い、力を出し切って戦う姿は、試合を観戦する保護者の皆さんの心を驚掴みにしていました。また、**バドミントン部**は、広瀬杯という県大会に出場し、3年生の鈴木ゆり乃さんが個人シングルスで準優勝、男子もベスト8入りを果たしております。

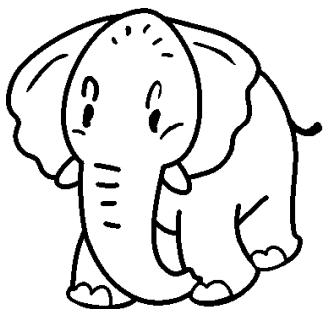
吹奏楽部は、これまでお世話になった保護者の皆さんを招待し、本校体育館を会場に宝島をはじめ全10曲を披露し、拍手喝采を受けていました。一人一人の生徒が仲間と支え合いながら一生懸命に演奏している様子を観て、会場に集まった保護者の皆さんは深く感動の渦に包まれていました。

さて、今日から始まる2学期に皆さんに期待したいことを3つお話しします。

一つ目は、「**一中生一人一人のもつ力を集結させる**」ということです。新型コロナウイルス感染症予防のため、合唱コンクールとうしおの光発表会が中止となりましたが、2学期は、修学旅行や新人大会、体育祭など、たくさんの行事が開催されます。その中で、誰かから与えられるのを待つのではなく、自分で考え、**アイデア**を出し、仲間と協力しながら、**一中生全員の力を結集し、一中生にしかできない行事を作り上げてほしい**と思っています。感染症予防のため様々な制約がありますが、皆さんなら、自分たちの手でこれまでになかった新しい形の行事をきっと生み出すことができるはずです。

二つ目は、「**自分の活躍の場を見つけ、誰かの役に立つ**」ということです。人は皆違っており、その持ち味や良さも様々です。2学期の生活の中で、授業の中で、部活動の中で、行事の中で、または家庭の中で、**自分が活躍できる場を見つけ出し、自分の良さを生かしながら、誰かの役に立つ経験**をしてほしいと思います。自分が誰かの役に立っているという実感がもてれば、「心のエネルギー」も自然に高まってきます。

最後の三つ目は、「**相手を勇気づける言葉を使う**」ということです。言葉は、使い方を間違えると相手を大きく傷つけます。その中には、相手を無視することも含まれます。それは、ラインやメールでも同じことが言えます。集団で相手を無視したり、相手の傷つく言葉を投げかけることは「いじめ」であり、たとえ暴力がなくても許されることではありません。皆さんには、「**言葉のもつ威力**」を理解し、「**相手を勇気づける言葉**」をたくさん使ってほしいと思っています。



動物園のゾウは、野生のゾウに比べ長生きできないそうです。それは、野生のゾウが群れで生活しているのに対し、動物園のゾウは、1頭から数頭で飼われているため、**親子や仲間との刺激が少なく**、また、毎日決まった餌を決まった分だけ与えられるため、**自分で考え、判断し、選択しながら行動する必要がない**からだそうです。つまり動物園のゾウは「**生きる目的**」をもたないため長生きできないのです。

皆さんには、この2学期、「**一中生一人一人のもつ力を集結させること**」、「**自分の活躍の場を見つけ、役に立つこと**」、「**相手を勇気づける言葉を使う**」の3つを大切にしながら、そして学校生活に「**目標**」や「**目的**」を見出しながら毎日を過ごしてほしいと期待しています。